

大阪の みどりを 未来へ つなぐ

社会貢献のご提案



企業による自然環境保全の
取り組みをサポートします



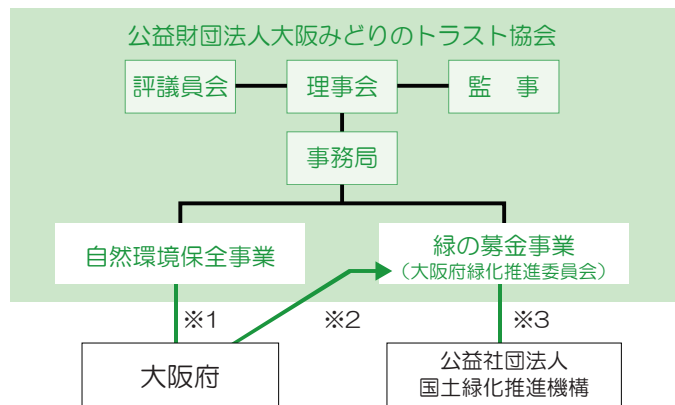
公益財団法人

大阪みどりのトラスト協会



公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会について

公益財団法人大阪みどりのトラスト協会は、1989(平成元)年11月に、大阪府や府内の市町村からの出捐、企業や個人の寄付金により設立されました。府民や企業の皆さんの参画や他団体との連携により、「みどりの未来をわたしたちの手で」を合言葉に、府内に残された自然環境・生物多様性の保全、みどり豊かで快適な環境づくりに取り組んでいます。当協会は主に以下の2つの事業を行っています。



- ※1 大阪府補助事業の実施。(大阪府自然環境保全活動推進事業費補助金)
- ※2 緑の募金による森林整備等の推進に関する法律に基づく指定。
- ※3 緑の募金は、公益社団法人国土緑化推進機構・各都道府県緑化推進委員会が主体となり行う。

◆自然環境保全事業◆

ブナ分布の南限にあたり国の天然記念物に指定されている「和泉葛城山ブナ林」(貝塚市、岸和田市)、宝石のような翹をもつ可憐なミドリシジミ類がすむ「三草山ゼフィルスの森」(能勢町)、サギソウやモウセンゴケなどが自生する「地黄湿地」(能勢町)など、大阪府域に残された貴重な野生生物が生息する自然環境保全に取り組むとともに、関係団体と連携し府内各地の里山の自然環境保全を推進しています。



和泉葛城山ブナ林



三草山ゼフィルスの森



地黄湿地

◆緑の募金事業◆

「緑の募金」運動は、緑の羽根をシンボルに国土の緑化を進めることや緑化意識の向上を期待して、大阪では昭和27年に始まりました。集まった募金を活用し、学校や市街地の緑化推進や、緑の担い手の育成などの取り組みを行っています。当協会は、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき、大阪府で唯一「緑の募金」事業実施団体の指定を受けています。



里山の現状と課題

里山の豊かな自然環境は、多様な生物の生息・生育環境として、また、自然資源の供給、良好な景観、水源涵養や国土保全、文化の継承などにおいても、重要な役割を果たしてきました。この自然環境は、暮らしの営みの中でさまざまに利用され、人の手で大切に管理されることで維持されてきました。

しかし、戦後、木材輸入自由化や、電気・ガスの普及が進み、柴刈りによって生産されていた薪や炭が燃料として利用されなくなると、里山は人の手が入ることなく放置され、ササやシダ、ツル植物、照葉樹が生い茂る暗い放置林へと変化しました。その結果、里山が育ててきた生物多様性は劣化が進み、里山を活用する知恵や文化の伝承が途絶え、自然の恵みを得る機会が失われつつあります。

里山の貴重な自然環境を未来につないでいくためには、人と里山が関わる機会を増やすことが重要です。都市と地域が連携して、多くの主体の参画により里山の保全と活用を効果的に推進していくことが求められています。

大阪のみどりを守り、 未来へつなぐ方法はさまざま

ご要望にそった
取り組みを支援します

企業が主体となって

里山保全活動を実施

企業様オリジナルの保全活動を行います。
周年記念事業としてもご利用いただけます。
企画から実施まで、当協会が支援します。

■ 企業の森をつくる

「大阪府アドプトフォレスト制度^{*}」も活用しながら、山主さんなどと協定を結び、自社フィールド(企業の森)として整備します。

当協会が行う支援

地元の森林ボランティア団体と連携し、安全確保や技術指導、子どもたちの自然体験メニューの提供などを行っています。

^{*}大阪府アドプトフォレスト制度とは：荒廃した森林や竹林を多様な樹種で構成された「環境林」にすることを目的に、事業者が森づくりに参画する制度。大阪府が企業などと森林所有者を仲介し、活動内容や役割分担などを含む「協定」のもと、間伐や下刈りなど森づくりを進めます。(詳しくは右のQRコードから/大阪府HP)



株式会社NTTドコモ様 「ドコモの森づくり」

自然環境保護活動の一環として1999年から全国で推進されている「ドコモの森」づくり。2007年からは泉南市の堀河(ほりご)の森で、「昭和30年代以前の里山復活」をテーマに道づくり、除伐、草刈りなどの里山保全活動を実施しています。家族全員で参加する社員も多く、子どもたちは野遊びやリースづくりなどを体験、自然に親しみ学ぶ貴重な機会となっています。



■ 里山資源を活用したイベントを実施する

自然豊かな里山でのハイキングや観察会などを通して、里山保全活動や生物多様性に触れ、学び、自然環境保全への関心を深めます。

当協会が行う支援

プログラムづくりから当日運営まで支援します。観察会では森林や生態系について解説するほか、専門家の派遣も可能です。

【トラスト協会の支援の流れ】

ニーズの聞き取り

活動メニューの提案

活動実施に向けた準備・調整

・活動地探し ・地元調整 ・協定締結 ・資機材の購入など

円滑な活動のための支援

- ・毎回の活動の準備
- ・安全管理・技術支援を行う専門家の派遣など

【ご負担いただく費用】

- ・企画提案、打合せ、現場調整などに係る人件費
- ・安全管理・技術指導など活動推進に係る人件費
- ・資機材の購入などに係る経費
- ・その他、必要な経費(交通費など)

例) 30名程度が参加する企業の森における
里山保全活動の場合

- ・準備(企画、調整、協定締結など) 20万円～
- ・活動(1回あたり/専門家派遣費を含む) 15万円～
- ・資機材購入費(ノコギリ、ヘルメットなど) 30万円～

既存の活動地で

里山保全活動に参加

里山保全を行うボランティア団体の定例活動などに参加します。地域とのつながりが生まれ、ボランティアの方々との対話を通して里山への理解が深まります。

経験者に作業の内容や手順を教わりながら作業できるため、初心者の方も安心して参加でき、社員研修などにもご活用いただけます。また、社会貢献ボランティアを実践する社員の皆様に向けて、活動地の情報を提供するというニーズにもお応えします。

当協会が行う支援

「大阪里山ネットワーク*」を通じて、大阪府内で里山保全活動を行う団体と企業様をおつなぎします。また、トラスト協会が行う3つの活動地における保全活動への参加も歓迎します。

※大阪里山ネットワークとは：大阪府内で活動する里山保全活動団体の情報サイトです（2023年7月現在30団体が登録）。登録団体の活動地、内容、連絡先や里山保全に関するイベント・セミナー開催などの情報を掲載しています。（詳しくは右のQRコードから）



地黄湿地
(能勢町)

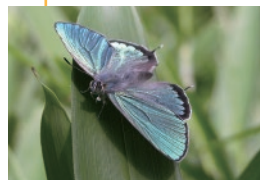


サギソウ

豊能地域

三草山
ゼフィルスの森
(能勢町)

三島地域



ヒロオビミドリシジミ

大阪市

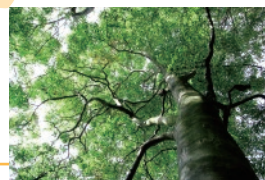
北河内
地域

中河内
地域

南河内
地域

泉州地域

和泉葛城山ブナ林
(岸和田市・貝塚市)



大阪里山ネットワーク登録団体の活動地（●印）及び大阪みどりのトラスト協会活動地（★印）の位置



大阪府内で実施の

里山保全活動をサポート

寄付、普及啓発のための看板や物品などの提供を通して、里山保全活動を支えることができます。

■里山保全活動団体に寄付をする

寄付のほか、苗木や資材といった物品の贈呈、会議室の提供なども有力なサポートの手段です。

■大阪みどりのトラスト協会に寄付をする

当協会の保全地である「和泉葛城山ブナ林」「三草山ゼフィルスの森」「地黄湿地」の保全事業や「大阪里山ネットワーク」登録団体への支援につながります。また、企業会員も募集しています。

身近な緑化につながる

緑の募金への協力

募金を通して府内の緑化推進に貢献できます。さまざまな募金方法から、それぞれの企業に合う形で取り組むことができます。



■ 職場の皆様で募金する

職場に募金箱を設置して、職場の皆様で取り組んでいただきます。集めた寄付額の40%が緑化推進事業等交付金として交付され、身近なみどりを増やす活動にご使用いただけます。

■ 寄付付き商品・サービスを販売する

商品の販売やサービス提供による売上額の一部をご寄付いただけます。予めお客様にお知らせして募金を集めるものです。

- ・自動販売機の収益金の一部を寄付(飲料メーカー)
- ・有料レジ袋の収益金の一部を寄付(商業施設)
- ・定期預金の受取利息の一部を寄付(信用金庫)
- ・会員カードのポイント・マイルなどから寄付(百貨店)など



緑の募金の飲料自販機を職場内に設置いただくことも、協力方法のひとつです。飲料メーカー様及びご契約されているオーナー様より緑の募金として寄付いただくしくみです。

■ 募金箱を設置する

- ・店頭・レジ横などに募金箱を設置していただきます。
- ・総会やイベント開催時などに募金箱を設置していただきます。



大阪みどりのトラスト協会は、「公益財団法人」に認定されています。法人様からのご寄付や緑の募金は、法人税法第37条第4項の規定により、資本金の額、所得の金額に応じた一定の限度額までが、損金に算入されます。詳しくは、右のQRコードからホームページをご覧ください。→



「緑の募金」はこのように活用されています!

集まった緑の募金は、森林づくりや身近なみどりを増やす活動、未来を担う子どもたちのみどりを思う気持ちをはぐくむ活動に活用されています。

みどりづくりの輪活動支援事業

良好な森林や里地・里山の保全活動および市街地の緑化活動に助成しています。



「学校に森林と木の香りを」整備事業

教育施設の木質化や、木材の利用・森林に関する学習の実施に助成しています。



森林環境教育体験講座

教員や教員を目指す学生を対象に、森林環境教育体験講座を実施しています。



わたしたちの手で



大阪のみどりを

未来へつなぐ

活動されている企業様より

企業主体の活動実施

株式会社立花エレテック様

創業100周年の周年事業の一環として、環境保全活動を通じて地域社会に貢献できる方法を探していたところ、荒廃した森林の広葉樹林化を通して里山の保全を目指す「大阪府アドプトフォレスト制度」を知り、2019年8月、大阪府、枚方市、大阪みどりのトラスト協会と5年間の協定を結んで豊かな森づくり活動をスタートさせました。現場は、枚方市東部清掃工場内の放置竹林です。『なごみの里』と名付け、社員とその家族で竹を伐採し、125本のソメイヨシノを植樹。その後もたけのこ掘りなど、楽しく整備を続ける様子は毎回、大阪府のホームページにも掲載されています。

身近な環境問題を知り、汗を流してかかわることで、地球環境保全という大きな課題に対する社員や家族の意識が高まっているように感じています。

今後は地域の方々にもお花見を楽しんでいただけるよう、CO2削減対策の役割も果たすこの活動を積極的に進めていきます。



創業 100 周年記念式典での集合写真

里山保全活動をサポート

エネクスフリース株式会社様

当社は、社会貢献活動として、長年にわたり大阪府内の児童養護施設の子どもたちにさまざまなイベント参加の機会を提供してきました。2022年、大阪みどりのトラスト協会の賛助会員となったことから、当会のサポートを受け能勢の三草山で子どもたちの里山体験イベントを行っています。プログラムは、ハイキングや樹銘板の設置、薪割り、シイタケの菌打ちなど。先生方から「翌日から毎日のように『楽しかったね』と話してくれる子もいました」と嬉しい感想をいただいています。

また、社員による老朽化した看板を付け替える活動も行っています。メディアでも紹介され、当社の社会貢献活動を広く知っていただくことにつながりました。新しい看板によってゼフィルスの森への関心が高まればと期待しています。



三草山ゼフィルスの森に案内看板を設置

緑の募金への協力

株式会社平和堂様

株式会社平和堂では、大阪府内の店舗において有料レジ袋の収益金の一部を「緑の募金」として寄付しています。この寄付を通じて、幼稚園や保育園などへの植樹や「緑の教室」を大阪みどりのトラスト協会様に実施いただいています。

子どもたちは、初めての植樹体験やみどりに関する遊びなどを通して、自然への関心や親しみを感じているようです。先生方からも「子どもたちが木を『自分たちの大切なもの』と認識するようになった」「この葉っぱはどうやって遊べるか工夫する姿が出てきた」といった言葉もいただくなど、好評いただいています。今後も「緑の募金」活動を継続して実施していきたいと考えています。



平和の緑づくり 緑の教室



～みどりの未来をわたしたちの手で～

公益財団法人 **大阪みどりのトラスト協会**

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2丁目1番10号 ATCビルTM棟11F西

TEL: 06-6614-6688 FAX: 06-6614-6689 mail: midori@ogtrust.jp

ホームページ



おおさか生物多様性